



平成 25 年 9 月 26 日

各 位

会 社 名 中央電気工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 西野 隆夫
(コード番号：5566)
問合せ先 総務部長 榊原 道治
(TEL. 03-3514-0511)

固定資産の減損損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び 業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期第 2 四半期において、減損損失の特別損失への計上及び繰延税金資産の取崩しをする予定であることをお知らせするとともに、平成 25 年 7 月 31 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期通期の連結業績予想及び配当予想につきまして下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社は、鹿島工場に合金鉄製造用電気炉を 2 基保持し、鉄鋼コンビナートの中核である新日鐵住金(株)鹿島製鉄所に隣接するという有利な立地条件を活かしつつ、高品位のマンガン系合金鉄を製造・販売しております。

当該事業を取り巻く環境は、大幅な円高は是正されつつあるものの、長引く欧州経済の不振によりマンガン系合金鉄市況が大きく下落していることに加え、製造コストで大きな比重を占める電力価格も大幅に上昇しており、業績悪化を余儀なくされております。このような状況のもと、当該事業での早期の収益性の改善は難しいと判断し、鹿島工場が保有するマンガン系合金鉄用事業資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき検討した結果、平成 26 年 3 月期第 2 四半期において減損処理を実施し、減損損失として約 2.1 億円を特別損失に計上することと致しました。

今般、会計ルールに従って減損損失を計上することと致しましたが、当該事業は、当社の中核事業であり、将来、継続してキャッシュ・フローを維持する見通しであることから、今後徹底したコストダウンに取り組み、一刻も早く収益の改善を図っていく所存であります。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績見通し等を踏まえて、繰延税金資産の回収可能性を「税効果会計に係る会計基準」

に基づき慎重に見直した結果、回収が見込めないとされる部分について取崩すこととし、法人税等調整額（税金費用）を約10億円、当第2四半期において計上する見込みです。

3. 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり 連結当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	38,000	300	300	200	6.33
今回修正予想（B）	38,000	300	300	△ 2,700	△ 85.52
増減額（B－A）	0	0	0	△ 2,900	
増減率（％）	0.0	0.0	0.0	－	
（参考）前期実績 （平成25年3月期）	43,386	△ 655	△ 611	△ 1,007	△ 31.91

修正の理由

連結当期純利益について、1. 及び2. のとおり、固定資産の減損損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを予定しているため、平成26年3月期通期の連結業績予想を修正いたします。

4. 配当予想の修正について

（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	年 間
前 回 発 表 予 想	－	－	5.00
今 回 修 正 予 想	0.00	2.50	2.50
（参考）前期実績 （平成25年3月期）	5.00	0.00	5.00

（注）当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、前回予想発表時点では当該基準日の配当予想は未定としておりました。

修正の理由

当社は、配当については、収益状況に見合った安定的な配当の継続を基本と考えております。当期の業績につきましては、上記「業績予想の修正について」に記載の通り、連結当期純利益について多額の損失計上を予想しております。従いまして、当期の配当は、誠に遺憾ではありますが、中間配当は見送り、期末配当2.5円と修正させて頂く予定としております。

以 上

※上記の予想は発表日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。